



平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 マニー株式会社

コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 高井 壽秀

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 松本 英夫

TEL 028-667-1811

四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日

配当支払開始予定日

平成26年5月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	5,474	26.4	1,947	45.0	2,065	35.9	1,286	32.9
25年8月期第2四半期	4,330	△8.9	1,343	△27.0	1,520	△19.0	967	△15.3

(注) 包括利益 26年8月期第2四半期 1,875百万円 (24.2%) 25年8月期第2四半期 1,509百万円 (42.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	116.57	—
25年8月期第2四半期	85.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	24,663	90.8	22,395	90.8		
25年8月期	23,019	90.6	20,862	90.6		

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 22,395百万円 25年8月期 20,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	31.00	—	31.00	62.00
26年8月期	—	33.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年8月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 31円00銭 記念配当 2円00銭

平成26年8月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 31円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,831	15.9	3,695	22.5	3,834	17.2	2,418	10.9	219.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期2Q	11,879,000 株	25年8月期	11,879,000 株
② 期末自己株式数	26年8月期2Q	842,544 株	25年8月期	842,496 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期2Q	11,036,465 株	25年8月期2Q	11,263,678 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における医療機器業界は、各国の医療費抑制政策の厳しさが続いている一方、新興国では人口の増加及び経済発展に伴う医療インフラの整備、先進国では先進医療の導入が進んでいるため、全体としては引き続き市場の拡大を見込んでおります。一方、当社グループを取り巻く環境は、円安傾向の定着化に加え、国内では4月の消費税増税前の駆け込み需要などから景況感に改善の動きが見られるものの、グローバルレベルでの競争激化、病院のコスト削減を求めたグループ購買化等の影響を受け依然として厳しい状況で推移しております。

このような環境下、当社グループにおきましては、為替の円安定着化を背景に、海外への売上が復調し、国内も順調であったことからすべてのセグメントで増収となりました。また、今後需要の拡大が見込まれる新興国市場に対しては、馬尼（北京）貿易有限公司（当社100%出資）及びMANI MEDICAL HANOI CO., LTD.（当社100%出資）を中心に引き続き現地マーケティングの強化を図り、ユーザーニーズの把握及び販売網の整備に努めるとともに、順次取扱製品の拡大を行ってまいりました。

一方、生産面については、ベトナムの生産拠点MANI HANOI CO., LTD.（当社100%出資）は、更なる生産規模の拡大ならびに品質向上と原価低減を実現するため、増築が完了した第7期工場での早期全面稼働に向けた準備及び生産効率の改善に努めてまいりました。また、ミャンマーの生産拠点MANI YANGON LTD.（MANI HANOI CO., LTD. 100%出資）につきましては、ベトナム生産拠点への一極集中を回避するため、増築部分での生産能力増強の準備を進めてまいりました。さらに、ラオスの生産拠点MANI VIENTIANE SOLE.CO., LTD.（MANI HANOI CO., LTD. 100%出資）につきましては、社員の定着化・品質の安定化に努めてまいりました。国内工場におきましては、新製品の量産準備と並行して、引き続き海外生産拠点への生産工程移管に注力し、既存製品工程移管の最終段階に移行いたしました。

開発面については、引き続き、「世界一の品質」を維持・実現するための生産技術開発・既存製品改良研究を行うとともに、継続的な売上拡大を目指して新製品開発に力を入れ、当第2四半期連結累計期間中の新製品として、「コスモワイヤー（7号）」（サージカル関連製品）、「カーバイドバーP330（クロスカット）」「実体顕微鏡Z（ManiScopeZ）LEDタイプ」（デンタル関連製品）を発売いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は 5,474百万円（前年同期比26.4%増）、営業利益は 1,947百万円（同45.0%増）、経常利益は 2,065百万円（同35.9%増）、四半期純利益は 1,286百万円（同32.9%増）となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

#### （サージカル関連製品）

前連結会計年度に引き続き、品質評価の高い眼科ナイフが国内外で好調に推移したこと等から、売上高は 1,935百万円（前年同期比 18.3%増）となりました。また、ステイプラーの原価改善が途上にあること等から売上原価率は悪化したものの、売上高が増加したことにより、セグメント利益（営業利益）は621百万円（同25.2%増）となりました。

#### （アイレス針関連製品）

前連結会計年度は低調に推移した欧州の大口顧客からの受注が回復したこと、さらに円安効果とその他の受注も好調に推移したことにより、売上高は 1,834百万円（前年同期比 40.7%増）となりました。また、売上高が増加したことに加え、海外子会社の生産効率向上により売上原価率も改善したことから、セグメント利益（営業利益）は、925百万円（同60.2%増）となりました。

#### （デンタル関連製品）

円安効果に加え、中国市場における販売網の見直し、販促活動及びニセブランド品対策の浸透等により、中国及びロシアへの販売が回復してきたことから、売上高は1,704百万円（前年同期比22.6%増）となりました。また、売上高が増加したことに加え、海外子会社への工程移管が終了したことにより売上原価率も改善し、セグメント利益（営業利益）は 400百万円（同49.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,644百万円増加し、24,663百万円となりました。これは主に、現金及び預金、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定が減少した一方、有価証券、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ111百万円増加し、2,268百万円となりました。これは主に、未払金、役員退職慰労引当金が減少した一方、未払法人税等、繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,532百万円増加し、22,395百万円となりました。これは、利益剰余金の増加ならびにその他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の影響によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ90百万円増加し、7,388百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,428百万円（前年同期比 50.9%増）となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が減少した一方、税金等調整前四半期純利益が増加したこと、ならびに法人税等の支払額が減少したこと等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、1,028百万円（前年同期比 114.1%増）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が増加したこと、有価証券の売却及び償還による収入がなくなったこと等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、343百万円（前年同期比 56.2%減）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、平成26年3月20日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,319,089	5,956,246
受取手形及び売掛金	1,809,469	1,860,195
有価証券	998,751	1,442,919
製品	968,411	1,034,581
仕掛品	1,557,081	1,631,410
原材料及び貯蔵品	924,383	987,077
繰延税金資産	169,079	219,951
その他	249,899	237,891
貸倒引当金	△2,716	△2,792
流動資産合計	12,993,447	13,367,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,615,053	3,183,536
機械装置及び運搬具(純額)	2,701,948	2,939,751
土地	1,146,656	1,146,656
その他(純額)	723,087	280,074
有形固定資産合計	7,186,745	7,550,018
無形固定資産		
ソフトウェア	13,723	10,842
その他	64,939	66,444
無形固定資産合計	78,663	77,287
投資その他の資産		
投資有価証券	2,495,424	3,411,754
繰延税金資産	2,564	2,385
保険積立金	259,793	246,042
その他	3,297	8,559
貸倒引当金	△482	△27
投資その他の資産合計	2,760,597	3,668,714
固定資産合計	10,026,006	11,296,021
資産合計	23,019,454	24,663,501

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	99,041	119,995
未払金	512,920	396,023
未払法人税等	507,738	654,905
賞与引当金	299,469	374,428
その他	203,463	179,920
流動負債合計	1,622,633	1,725,272
固定負債		
繰延税金負債	94,261	300,417
退職給付引当金	168,589	148,564
役員退職慰労引当金	252,050	75,070
その他	19,400	18,900
固定負債合計	534,301	542,951
負債合計	2,156,934	2,268,224
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	988,731	988,731
資本剰余金	1,036,311	1,036,311
利益剰余金	20,796,295	21,740,633
自己株式	△2,583,087	△2,583,251
株主資本合計	20,238,251	21,182,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456,162	699,863
為替換算調整勘定	168,104	512,988
その他の包括利益累計額合計	624,267	1,212,851
純資産合計	20,862,519	22,395,277
負債純資産合計	23,019,454	24,663,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
売上高	4,330,697	5,474,241
売上原価	1,692,034	2,011,511
売上総利益	2,638,662	3,462,729
販売費及び一般管理費	1,295,447	1,514,733
営業利益	1,343,215	1,947,996
営業外収益		
受取利息	11,563	7,287
受取配当金	5,002	9,189
投資事業組合運用益	1,669	21,468
為替差益	154,350	70,362
補助金収入	1,461	—
その他	5,713	9,913
営業外収益合計	179,760	118,221
営業外費用		
支払利息	73	73
自己株式取得費用	2,297	—
その他	0	176
営業外費用合計	2,371	249
経常利益	1,520,604	2,065,967
特別利益		
固定資産売却益	282	—
保険解約返戻金	2,391	6,404
特別利益合計	2,674	6,404
特別損失		
固定資産除却損	32	156
役員退職慰労金	—	103,762
特別損失合計	32	103,918
税金等調整前四半期純利益	1,523,246	1,968,453
法人税、住民税及び事業税	531,552	660,102
法人税等調整額	23,956	21,881
法人税等合計	555,509	681,983
少数株主損益調整前四半期純利益	967,736	1,286,469
四半期純利益	967,736	1,286,469



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	967,736	1,286,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	244,789	243,700
為替換算調整勘定	296,674	344,883
その他の包括利益合計	541,464	588,584
四半期包括利益	1,509,201	1,875,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,509,201	1,875,053

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,523,246	1,968,453
減価償却費	267,251	343,700
貸倒引当金の増減額(△は減少)	651	△379
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,049	68,462
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,548	△21,642
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,270	△176,980
受取利息及び受取配当金	△16,566	△16,477
支払利息	73	73
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	△282	—
固定資産除却損	32	156
投資事業組合運用損益(△は益)	△1,669	△21,468
保険解約損益(△は益)	△2,391	△6,404
売上債権の増減額(△は増加)	59,919	△40,244
たな卸資産の増減額(△は増加)	△146,036	△140,722
その他の流動資産の増減額(△は増加)	23,634	21,371
仕入債務の増減額(△は減少)	21,047	20,926
未払金の増減額(△は減少)	△22,658	△39,594
その他の流動負債の増減額(△は減少)	13,335	△28,832
その他	△61,404	△904
小計	1,652,951	1,929,494
利息及び配当金の受取額	15,489	15,084
法人税等の支払額	△721,650	△515,751
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,790	1,428,827
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	7,991	9,971
有価証券の売却及び償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△593,947	△540,455
無形固定資産の取得による支出	△2,642	△1,795
投資有価証券の取得による支出	△100,000	△554,202
投資事業組合分配金による収入	9,600	37,900
保険積立金の積立による支出	△5,768	△3,994
保険積立金の解約による収入	3,701	24,149
その他	741	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△480,324	△1,028,426
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△433,702	△163
配当金の支払額	△351,036	△343,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△784,738	△343,515
現金及び現金同等物に係る換算差額	75,382	33,625
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△242,890	90,510
現金及び現金同等物の期首残高	7,404,093	7,298,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,161,203	7,388,625

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,636,193	1,303,497	1,391,006	4,330,697	—	4,330,697
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,006	65,873	—	66,879	△66,879	—
計	1,637,199	1,369,370	1,391,006	4,397,577	△66,879	4,330,697
セグメント利益	496,502	578,063	268,648	1,343,215	—	1,343,215

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成26年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,935,170	1,834,142	1,704,928	5,474,241	—	5,474,241
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,340	50,404	—	51,744	△51,744	—
計	1,936,510	1,884,546	1,704,928	5,525,985	△51,744	5,474,241
セグメント利益	621,833	925,929	400,232	1,947,996	—	1,947,996

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。